

消セン新聞

— 買い物は投票だ —

(令和8年3月16日発行)

消費生活安全センターは、商品やサービスなど“お買い物”に関するトラブル等の相談窓口です。専門の知識を持った消費生活相談員が、トラブル解決のお手伝いをしています。

消費者トラブルは、知っていれば防げることも多いので、是非この「消セン新聞」を読んで、御自身だけでなく、身近な方にもお声かけください。

こんな手口にだまされない

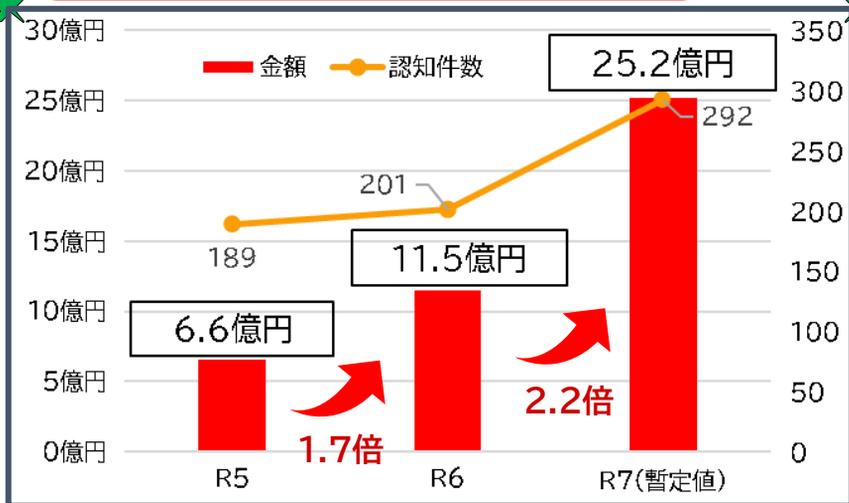
令和7年の特殊詐欺被害、過去最悪

京都府警からの公表資料によると、令和7年の京都府内における特殊詐欺被害額は過去最悪となりました。高齢者だけでなく、現役世代にも被害が増えています。



本資料は京都府警HP「特殊詐欺」を参考に、京都府消費生活安全センターが作成
<https://www.pref.kyoto.jp/fukei/anzen/furikome/index.html>

令和7年京都府内の特殊詐欺 被害状況

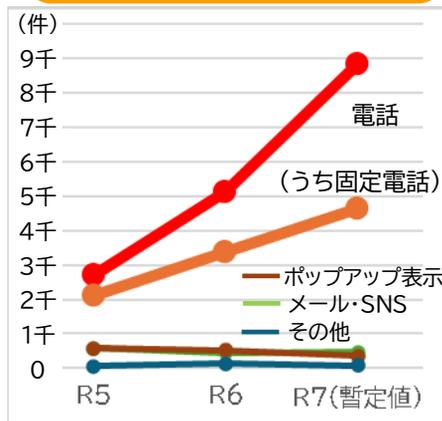


【特殊詐欺】特徴①

犯人から被害者への最初の接触方法は、9割以上が「電話」です。

- ▶ 固定電話 59% (R6 79%)
- ▶ 携帯電話 35% (R6 13%)

【参考】予兆案件の認知状況



(参考) R7京都府 SNS型投資・ロマンス詐欺



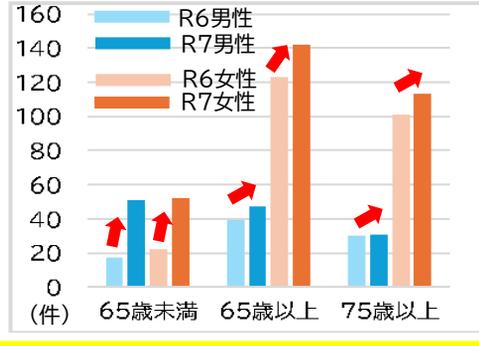
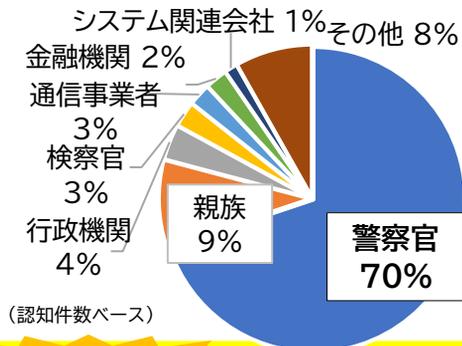
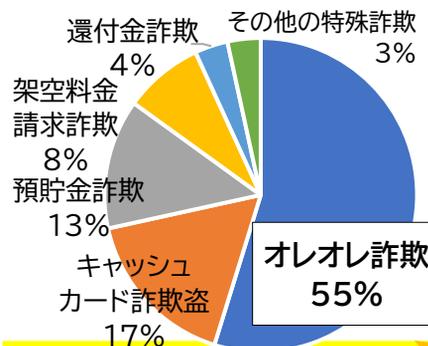
【特殊詐欺】特徴②

警察官を名乗る「オレオレ詐欺」が急増しました。また、高齢者だけでなく、現役世代の被害件数も急増しています。

【特殊詐欺】類型別

【特殊詐欺】主たる詐称名

【特殊詐欺】性別・年齢総別



被害防止対策

「京都府警からのお知らせ」より

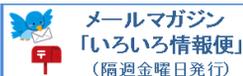
■ 犯人からの電話の約7割は、国際電話番号によるものです。固定電話だけではなく携帯電話への詐欺電話も増加しています。

■ 電話の被害防止対策(どちらも無料です)

- ▶ スマートフォン…詐欺電話をブロックする機能のある警察庁推奨アプリを利用しましょう
- ▶ 固定電話…国際電話不取扱受付センターに国際電話利用休止の申し込みをしましょう

▶ 警察庁・SOS47 特殊詐欺対策ページ

▶ 国際電話不取扱受付センター



◀ 京都府消費生活安全センターでは、消費生活に関する様々な情報を発信しています。

<https://www.pref.kyoto.jp/shohise/1237337137456.html>
 (トップページ →暮らし・環境・人権 → 食生活・消費生活 → 京都府消費生活安全センター → 暮らしの情報ひろば → メールマガジン)